

◇ 令和４年度第２回稼ぐ観光検討会（書面会議）意見とりまとめ

項 目	意 見	回 答
１ 「観光客動向調査（夏期）」について	対象施設が多い割に回答施設が少なかった印象がある。	観光客動向調査の回答は、任意とさせていただいており、回収率が低い結果となりました。 今後同様な調査の際には、調査内容等を検討し、回収率の向上に努めてまいります。
	アンケートでの情報発信や収集がＳＮＳやＨＰが中心である事から「南会津全域」で情報発信と調査が可能なサイトを立ち上げるのも在りかと思いました。	福島県南会津地方振興局が運営するＨＰ「おいでよ！南会津。」において、南会津地域全域に関する情報を提供しております。 ＨＰの周知や活用方法等について、今後検討してまいります。
	観光動向調査において広告媒体としては、来訪を決めた一番の情報源としては、「インターネット検索」（37.5％）が最も多い。 各施設のネット情報の充実が必要である。また、Ｗｉ-Ｆｉ環境についても整備が必要であり、来訪者が情報発信できるような環境の整備を図ってはどうか。	各事業者の施設におけるＷｉ-Ｆｉ等の環境整備については、国等の補助金の活用も含め、各事業者でご対応願います。
	観光の志向も変化しており、「のんびりとリラックス」したいという観光となって来ているため、「日常から離れてのんびりとリラックスできる」環境を整備するのはどうでしょうか。	御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。
	これでよくわかる通り、年配、食、自然、短期滞在が南会津の観光主となってることがわかる。	御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。
	個別の物販、観光施設の調査結果は提供可能でしょうか。	申し訳ございませんが、個別の調査結果は目的外利用となるため、提供はできません。
	ツアーとしての調査なので、実際に来ている観光客との違いを注意してみるべき。 もともと南会津を応援している人や、そもそも南会津を知っている人が多かったのでは？？という注意点も評価基準を見るときに考慮すべきかもしれない。	御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。
２ 「モニターツアー」について	満足度の評価が、今後の参加希望に比例している。食、景観、温泉でのツアーだけでなく、そこの地域コンテンツに事業者そのものが力を入れて取り組めるような、地域協力体制や、やる気を出させるような仕組みが大事な気がした。 近隣市町村の地域の人も対象にしたツアーも考えた方が良く、コロナ禍で近隣地域内のお客だけに補助するような事例もあり、近くに良いものがあつたと再認識し、それが発信にもつながる。	本地域の観光を「稼げる産業」とするためには、地域住民や事業者、行政などが連携を強化し、協働で観光振興に向けた取組を進める必要があると考えます。 観光ビジョンには連携や協働について盛り込むことを予定しています。
	アンケートの中で、南会津観光を選んだ理由に「自然景観を楽しむ」のキーワードが入っていたように、春～秋に「ガイド付ブナ散策体験」や「つる細工体験」などのフィールド～学び～体験と「自然と触れる体験ツアー」や「南会津自然満喫ツアー」などセットになったツアーも良いと思います。 １．同様にＳＮＳ（Web）のメリットを活かす事も必要。	御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。
	各町村の観光協会や㈱みなみあいづでもそれぞれに様々なモニターツアーを実施していると思います。情報を整理して集約してはどうでしょうか。	御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。
	モニターツアーに参加する人選等によって動向調査内容が変化するので参考程度に見ている。	御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。
	今回2パターンで実施されたが、他にもツアーパターンがあつたならば、お知らせいただきたい。（案でも構わない。）	委託事業において、実施したモニターツアーのほか、複数のツアープランを検討いただいております。 次回の検討会において、共有させていただきます。

	<p>自然豊かな地域とはいえ、見学だけでは時間が持たないと考えます。</p> <p>実施されたツアーのように、自然の中での体験メニューがあれば参加者は喜ばれると思うし、製作体験の品物が南会津地域に来た記念品となり、リピーターに繋がっていくのではないかと思います。</p> <p>そうした体験メニューを郡内各町村で持ち合わせないと、観光誘客には繋がりにくいと思います。</p>	<p>御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。</p>
3 南会津地域の観光ビジョン概要（案）について	<p>観光が本地域の基幹産業と書いてあるが、昔からそのイメージはない（田島地域だからか？）。地域のブランド化というよりは、プレーヤー個々の力が地域のブランドとなり、それが集まって地域ブランドとなる気がする。しっかり稼げる産業が、自然の活かし方を考えたり、酒や食の魅力を作ったり、本地域のチカラとなる。</p>	<p>本地域の観光を「稼げる産業」とするためには、地域住民や事業者、行政などが連携を強化し、協働で観光振興に向けた取組を進める必要があると考えます。</p> <p>観光ビジョンには連携や協働について盛り込むことを予定しています。</p>
	<p>南会津地域一体となり、何が必要か。何ができるか。までを今までの調査と課題、取り組みから紐を解き、関連機関、観光協会（観光課）、店舗、人へと情報を共有し全域で同じ方向とベクトルで取り組み始め、その反省から新たな課題を取り上げて解決していくという流れを繰り返しながら観光拡大に繋げていく。</p>	<p>本地域の観光を「稼げる産業」とするためには、地域住民や事業者、行政などが連携を強化し、協働で観光振興に向けた取組を進める必要があると考えます。</p> <p>「観光ビジョン」に基づく取組については、関係機関等と連携し、効果検証しながら進めてまいります。</p>
	<p>自然も要素としては良いが、歴史に焦点をあてた観光誘客</p> <p>歴史に基づいた物語を考えることによって、この地域にしかないものが生まれるにではないでしょうか。</p>	<p>御意見については、観光ビジョンととりまとめるにあたって、参考にさせていただきます。</p>
	<p>日光、那須塩原、那須高原に来ている観光客の１パーセントの方々が南会津を訪れてくれるような戦略必要。</p>	<p>御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。</p>
	<p>各地域の各宿泊施設との提携によりピンポイントで誘客を図れるような仕組みづくりが重要であると考えます。</p>	<p>本地域の観光を「稼げる産業」とするためには、地域住民や事業者、行政などが連携を強化し、協働で観光振興に向けた取組を進める必要があると考えます。</p>
	<p>期待値は高く実効性のあるものを期待する。</p>	<p>本地域の観光を「稼げる産業」とするためには、地域住民や事業者、行政などが連携を強化し、協働で観光振興に向けた取組を進める必要があると考えます。</p>
	<p>観光ビジョンでは具体的なターゲット層や目標数値には踏み込まないのでしょうか。（例えば、ターゲット層は①リピーターをしつつも②消費額の大きい若い女性の取り込みを図る等。）</p>	<p>観光ビジョンは目標値も含め、可能な限り具体的にとりまとめてまいります。</p>
	<p>郡内をめぐるメニューにより、宿泊での旅行者を確保できるよう取り組んでいく。</p>	<p>御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。</p> <p>また、関係機関等に情報共有させていただきます。</p>
4 その他	<p>課題の中にコロナ対策や今後の対応も盛り込み、どのように集客するかも考えていった方が、良いのではないかと？</p>	<p>御意見については、観光ビジョンをとりまとめるにあたっての参考とさせていただきます。</p>
	<p>このような企画を通し、各町村や施設での「情報共有」ができてくると、観光だけでなく地域の連携が深まる事で様々な部分で活用できると考えます。</p>	<p>「観光ビジョン」に基づく取組については、関係機関等と連携し、効果検証しながら進めてまいります。</p>
	<p>自然の中で体を動かし体験できる施設があれば、家族連れや学校の修学旅行や体験学習などに繋がり、誘客に結びつくのではないかと考えます。</p> <p>例えば、各町村で独自のジップラインなどを設置し、各町村で特色を持たせ周遊できるようにする。</p> <p>対象年齢が中高年では、なかなか誘客拡大には繋がらないので、子どもを含めた家族層をターゲットにしてはどうかと思います。</p>	<p>御意見については、関係機関等に情報共有させていただきます。</p>